

高知くらしの護身術

314

花粉防御用メガネ

運動時は外す

(2014年3月4日掲載原稿)

花粉症の方で花粉防御用のメガネを使用されている方も多いと思います。このメガネは、花粉が目に入ることを防ぐため、フレームの張り出しが通常より顔面に近くなっています。

子どもがこのメガネを装着中に、他人や物にぶつかったり転んだりした際、張り出し部分によって目の周辺にけがを負ったという相談が寄せられたため、国民生活センターでは子ども用の花粉防御用メガネの安全性について商品テストを実施しました。結果は昨年公表され、業界に対して、安全性に配慮した商品の開発と使用上の注意に関する表示の改善を要望しました。

また、今年も花粉の飛散シーズンが始まったため、消費者に向けてあらためて注意喚起を行っていますので、それらの内容をお知らせします。

◇テスト結果

1 衝撃を受けたとき、張り出しの材質により安全性が異なる。指で容易に大きく変形させられる硬さの軟質樹脂の場合、より皮膚へのダメージが軽減される。

2 張り出しによって、視界の周囲に見えづらい部分が生じるが、フレームとレンズがほぼ平面な形状のものに比べ、顔に沿って湾曲しているものの方が、視界への影響が少ない。

◇アドバイス

1 スポーツや激しい運動をする際には、必ずメガネを外すよう、お子さんに言い聞かせてください。

2 初めて使用する際は、安全な場所で視界の変化に十分慣れるようにしましょう。使用中は普段よりも周囲に注意を払うよう、お子さんによく言い聞かせましょう。